



ば
れる
ま
ち

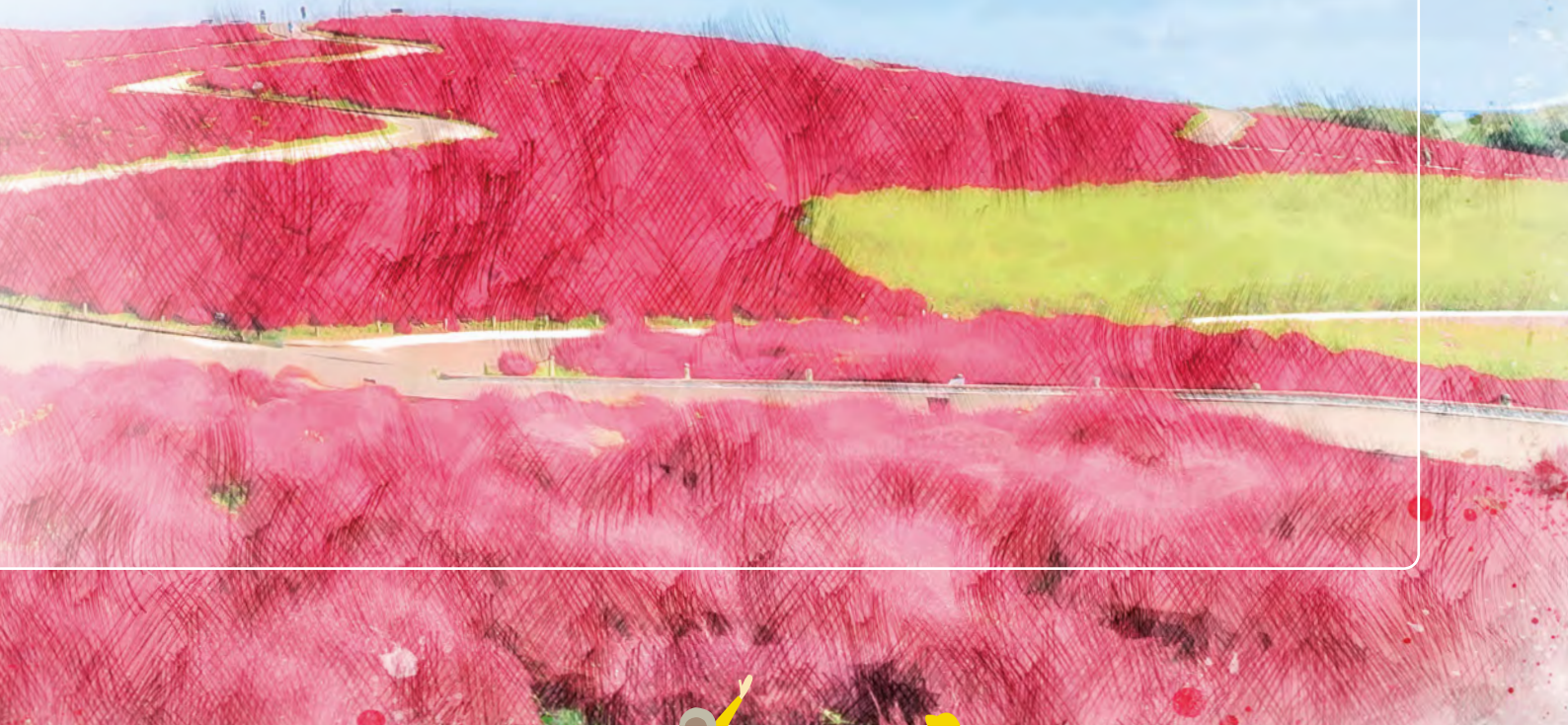


ひたちなか市 市勢要覧 2022

Hitachinaka City, Ibaraki Prefecture



どうして、このまちが好きなんだろう。
みんなが“ひたちなか”を
選ぶ理由は、なんだろう。
こたえのピースを、ひとつずつ選んで
“ひたちなか”のパズルを
完成させよう。
きっと、魅力が見えてくるはず。





ち

third
piece

地域の
安心の
安心

災害や犯罪から
身を守り安心して
暮らせるから

08



た

second
piece

多様な
産業

商・工・農・水産業が
発展し時代を
拓くから

06



ひ

first
piece

人との
つながり

子どもが
のびのびと
成長できるから

04



20 グルメ
18 観光
16 イベント

26 データ
24 歴史
22 鉄道

30 市長挨拶
29 シンボル
28 マップ



fifth
piece

か
輝く
未来へ

次世代を担う
コミュニティを
創造するから

12



fourth
piece

な
仲間
との
絆

高齢者になっても
いきいきと活躍
できるから

10



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs… 2015年9月の国連サミットで採択された2030年を期限とする、先進国を含む国際社会全体の開発目標で、持続可能な世界を実現するための17の目標と169のターゲットで構成され、地球上の誰一人として取り残さないことを誓っている。日本においては、政府にSDGs推進本部が設置され、平成29年12月に閣議決定された「まち・ひと・しごと創生総合戦略2017改訂版」において「SDGsの推進は、地方創生に資するものであり、その達成に向けた取り組みを推進していくことが重要」とされている。



子育て支援センター・子育てサロン

Support Center / child-rearing salon

市や民間保育所、地域で運営する、子育て中のパパママがホッとできる居場所。



ホームスタート事業

Child-rearing support home visit business (Home start)

ボランティアと一緒に家事、育児、話をしながら過ごす、家庭訪問型の子育て支援。



子育て支援センター「ふぁみりこ」 (子育て支援・多世代交流 施設「ふぁみりこらぼ」2F)

Childcare Support Center Familico

広いお部屋とたくさんのおもちゃに子どもたちの目は輝きます。たっぷり遊んで、大人も子どもも大満足!!



子どもがのびのびと成長できるから

ひたちなか市では
安心して子どもを
育てることができるよう、
支援の充実に
取り組んでいます。



first
piece

人との つながり

Connection
with people



美乃浜学園

Minohama Gakuen

平磯・磯崎・阿字ヶ浦地区の3つの小学校と2つの中学校を統合した、市内で初めてとなる海を臨む義務教育学校が開校しました。





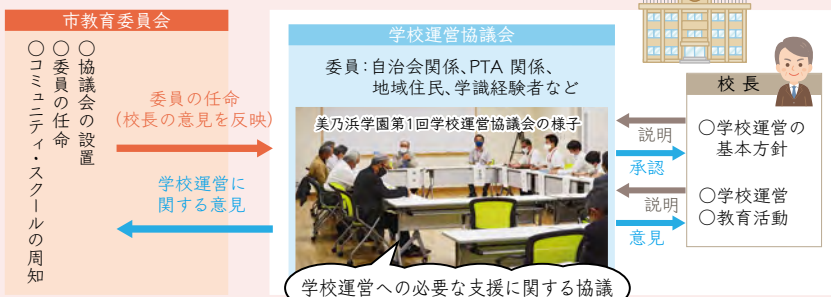
コミュニティ・スクール

Community school

市は、令和3年度から市立の全小・中学校・義務教育学校でコミュニティ・スクールを実施しています。コミュニティ・スクールとは、学校運営協議会制度を導入した学校のこと、学校運営への必要な支援に関する協議をする場です。

コミュニティ・スクールの仕組み

Community school structure



保護者、地域住民等(地域学校協働本部等)



タブレット端末等を活用した授業

Classes using tablets

タブレット端末等を効果的に活用した学習環境の充実を図っています。



子どもの居場所運営支援事業

Whereabouts of children

子どもたちが、地域の方々や団体と交流することで社会性を育みながら、安心して過ごすことができる放課後の居場所づくりを支援しています。

た 多 様 な 産 業

Supporting diverse
work styles



商・工・農・水産業が発展し
時代を拓くから



豊かな自然、
優れた産業技術、
地域に根ざした
活発な市民活動。
地域資源に
恵まれたまちです。



ものづくり企業を支援

Supporting manufacturing companies

中小企業支援の専門家「産業活性化
コーディネーター」の活動を通して、
産学官連携を強化し、生産性の向上や
人材育成などをサポート。また、開発等へ
の補助を行っています。

茨城港常陸那珂港区

Ibaraki port Hitachinaka District

国の重要港湾として着々と整備が進んでおり、
令和4年2月現在、国内外の港との間で
20の定期航路が開通されています。広大な
物流用地や良好なアクセス環境を活かし、
取扱貨物量を順調に増やしており、北関東の
物流拠点として、注目を集めています。



ひたちなか市魚食の 普及推進に関する条例

Ordinance on promoting the spread of
fish food in Hitachinaka city

「魚食の普及推進の日」などを条例で定め、
魚食の普及を通じた健康づくりや食育を
推進しています。



▲条例の内容

商・工・農・水産業が
発展し時代を
拓くから



茨城県オリジナル米「ふくまる」

Production of Ibaraki original brand rice Fukumaru

農業等を軽減した大粒のトップブランド米「特裁・特選ふくまる」を生産しています。



日本一の生産量を誇るほしいも

Dried sweet potato boasting the highest production in Japan

ほしいも三ツ星生産者認定や品評会開催など、産地のさらなる発展を目指しています。



氷屋 Cafe 旬果

Kooriya cafe syunka

天然水を使用した
通年営業のかき氷専門店。
空き店舗チャレンジ事業で開業。



つる付き完熟イチゴ 「バインベリー」

Strawberry - Vine berry

完熟で収穫するため、美しい
つやのある赤色、強い甘みと
香り、豊かな果汁が楽しめます。



創業の夢を応援

Founding Support Project

創業スクールやセミナーの
開催、創業に必要な融資
への支援などを行っています。



ち

third
piece

地域の安全安心

Area safety and security



災害や犯罪から身を守り
安心して暮らせるから



一人ひとりが

お互いに

助け合いながら活動し、

暮らしやすい

地域社会づくりに

取り組んでいます。



安定した救急の維持

Maintaining a stable emergency

災害や緊急時に迅速かつ的確に対応するため、東海村との広域消防・救急体制の更なる充実強化を図るとともに、消防団と緊密に連携し、地域に密着した消防体制づくりに努めています。



医療体制の充実と 感染症拡大防止の取組

Enhancement of medical system and
Efforts to prevent the spread of
infectious diseases

本市の中核医療機関である「日立製作所ひちなか総合病院」による救急医療や高度医療に係る医師確保を支援するとともに、病院とかかりつけ医の連携を推進しています。



防犯灯の設置

Installation of security lights

夜間における犯罪を未然に防止するため、自治会が通学路や住宅地などの必要箇所に設置・管理をしています。



市民参加型の総合防災訓練

Citizen participation type comprehensive
disaster prevention drill

自主防災会、消防団、関係団体と連携して訓練を行い、防災体制の強化に努めています。

災害や犯罪から
身を守り 安心して
暮らせるから



交通安全教育指導員による教室

Traffic safety class

幼児から高齢者までの段階別の教室を開催し、交通安全教育を行っています。



治水対策事業を強力に推進

Strongly promote against measures
flood control business

中丸川流域における浸水被害軽減プラン(国土交通省「100mm/h 安心プラン」登録)を推進。



排水ポンプ車を導入

Introduced a drainage pump car

近年の激甚化する水害に備え内水対策を強化するため、排水ポンプ車を導入しました。



新上坪浄水場

New Kamitsubo water
purification plant construction

災害に強く、水を安定供給できる浄水場です。

防災拠点倉庫

Disaster prevention
base warehouse

集中備蓄ができる災害時の物流拠点です。



fourth
piece

な 仲 間 の 絆

Bonds with friends

元気で心豊かな生活を継続
するために、介護・医療・
住まい・生活支援・介護予防の
充実に取り組んでいます。



高齢者になっても
いきいきと活躍できるから



住民主体の体操教室

Resident-centered gymnastics school

各地で開催される、元気アップ体操や
シルバーリハビリ体操の教室で元気に
運動しています。



高齢者などの買い物をサポート

Supporting shopping for the senior citizen, etc.

民間事業者の移動販売や社会福祉法人の送迎車両に
よる買い物支援を推進しています。

高齢者になっても
いきいきと活躍
できるから



高齢者サロン

Senior citizens salon

いくつになっても同世代との交流は楽しいもの。歩いていけるたまり場には、日々たくさんの笑顔が集まります。



スマイルあおぞらバス

Smile Aozora Bus

公共施設、病院、駅、福祉施設等のルートを行い、誰もが気軽に利用できるコミュニティバスです。



障害者(児)への地域生活の支援

Support for community life for people with disabilities

障害のある方の生活を支えるため、必要な障害福祉サービスの提供に努め、障害のある方が自らの希望する生活を実現できるよう支援しています。



ひたちなか市のキャッチコピー

「ひとが咲くまち。 ひたちなか」

このまちに咲くのは、ネモフィラやコキアだけではありません。太陽の光が燦々と降り注ぎ、太平洋からの穏やかな風が吹く。その恵まれた土壌からは、花や野菜のように、ひともすくすく成長しています。大きな安らぎや優しさに包まれながらも、スポーツやイベントのあるアクティブな生活。そのくらしの中で、ひとりひとりが、自分らしい花を咲かせるために。さまざまな花が集まって、花畑のように美しく心地よいまちになるために。ひたちなかは、これからも、ひととくらしの未来を育てていきます。



ひとが咲くまち。ひたちなか

このロゴマークには、ひたちなか市が心地よいまちになるために自然とひとが寄り添い合い、成長していくという想いが込められています。市の頭文字を小文字「h」で表現し、この先の大きな成長を意図した表現になっています。

か

fifth
piece



輝く未来へ

Shining future

郷土に誇りを持った次世代を育て、
次世代を担うコミュニティを創造するから

歴史や伝統文化を未来永劫受け継いでいきます。



マーケティング推進事業

Marketing promotion business

移住・定住を促進するため、潜在的なニーズの把握を含めた調査・分析を行い、その結果を踏まえたプロモーション動画を活用した Web での魅力発信や、市民の発信力を生かした SNS での PR など効果的な情報発信を行っています。



お試し移住事業

Trial migration business

市外からひたちなか市に移住を検討している方を対象に、生活環境や都内への距離感など移住後の生活をイメージしていただくため、お試し移住事業を実施しています。



結婚新生活支援事業

Marriage new life support business

結婚に伴い新生活を始める新婚夫婦に対して、住居の取得や引越等の費用の一部を補助します。

次世代を担う
コミュニティを
創造するから



三世同居・近居を応援

Supporting living together and living nearby for three generations

転入により新たに三世同居・近居を始める家族に対し、入居に要する一部費用を助成しています。



伝統・芸術・文化

Tradition · Art · Culture

郷土の伝統芸能を次の世代へ伝えるため、児童・生徒が鑑賞、体験する機会を創出しています。



自治会活動

Neighborhood association activities

次世代の担い手となる子どもたちが家庭や地域とのふれあいの中で、自治会の役割や地域活動の重要性・必要性を理解する機会をつくり、自治会への参加を促しています。



このまちの魅力が
少しずつわかってきた。
他にも、ピースが
見つかるだろうか？
さあ、もつと
探しに行こう。

わたしたちの、シビックプライド。 Our civic pride.

親から受け継いだ伝統を
次世代、次々世代へと
つなげていきたい。

慣れ親しんだこのまち。
大好きなこのまちに
恩返しをしていきたい。

皆さんの安全で安心な
生活を守ることに
やりがいを感じます！

応援してくれた皆さんが
笑顔で通えるお店を
続けていきたい！

なかよくなつたみんななど、
ずっとひたちななかで
暮らしたい！



松田 睦生くん

ひたちななか市立
東石川保育所



長岡 美絵さん

氷屋cafe 旬果



角田 エリカさん

救急救命士



石井 賢司さん

ひたちななか市
高齢者クラブ連合会会長



綿引 祐衣さん

主婦

将来都市像

世界とふれあう 自立協働都市

～ 豊かな産業と いきいきとした暮らしが広がる 元気あふれるまち ～

A global city where people collaborate to achieve independence
— A spirited community of abundant industry and vibrant living —

一人ひとりがいきいきと活躍する。温かいつながりと笑顔が生まれる。

「人」が、まちの原動力になる。

ひたちなか市では、そんなかがやく未来の実現に向けて、さまざまな取り組みを進めています。

パパ・ママが楽しく子育てをでき、子どもたちがのびのびと成長できるまち。

誰もがいつまでも健やかに住み続けられるまち。暮らしの中に豊かな文化が根づくまち。

伝統が受け継がれ、育まれるまち。多様な産業が発展し、活力あふれるまち。

安全安心な日々を過ごすことのできるまち。

そして、地域で支えあい、助けあう、人と人の絆に結ばれたまち。

自立と協働のもと、今まさに、市民・地域・行政が一体となって、まちづくりが始動しています。

Hitachinaka is a city where each and every individual leads an active life, where there are caring connections and smiling faces, and people become the driving force of the community.

We are promoting a range of initiatives to achieve that kind of bright future, launching urban development through the unified efforts of residents, the region, and government based on independence and collaboration.

自立と協働のまちづくり基本条例

市民が参画して作り上げた、市民、議会、行政が共有するまちづくりのルールです。

シビックプライドとは、まちへの誇りや愛着、共感を持ち、自発的にまちを良くしようとする気持ちのこと。市第3次総合計画後期基本計画では、重点プロジェクトのひとつとして「シビックプライドを高めるまちづくり」を掲げています。



第67回 勝田全国マラソン大会

勝田全国マラソン大会

消火栓
中村眼科



三浜駅伝競走大会

三浜駅伝競走大会

Sanpin Ekiden

三つの浜（平磯・那珂湊・大洗）をタスキでつなぐ、70年の歴史を誇る駅伝です。

勝田全国マラソン

Katsuta Marathon

全国から約2万人のランナーが集結。日本屈指の歴史と伝統を誇るマラソン大会です。多くの市民が沿道から声援を送り、市をあげて大会を盛り上げています。



ひたちなかフラフェスティバル

Hitachinaka Hula Festival

ひたちなかフラ協会主催の大型フラエキシビジョン。潮風を感じながら本場ハワイの雰囲気を楽しめます。



みなと産業祭

Minato Industrial Festival

那珂湊魚市場で開催され、農水産物などの販売や乗船体験、世界タコ焼きグランプリなどが行われます。



産業交流フェア

Industrial Fair

水産業・農業・商工業など市内の産業が一堂に会し、「来て 見て 遊んで 楽しいフェア」をテーマに開催される秋の一大イベント。